

小山田里山プロジェクト実行委員会

第1回実行委員会



町田市では、里山の資源を有効活用し、将来にわたって守り続けるために「町田市里山環境活用保全計画」を策定しています。本計画では、地域住民や企業・団体と協力し、里山を通じて経済・社会・環境がうまく循環する、町田ならではの「新しい里山づくり」を目指しています。

この計画の一環として、小山田エリアに「拠点施設」を整備する予定です。この施設は、里山に関わる人を増やし、自然環境の再生や里山資源の活用を長く続けていくための活動場所となります。

施設の整備に向けて、実際の運営方法や活用のアイデアを試す「実証実験イベント」を地域住民の皆様はじめ、様々な方と一緒に開催します。このイベントを通じて、施設が持つあらゆる可能性をみんなで探ります。

イベントの開催に向けて、先日開催された第1回実行委員会では、地元住民の皆様と共に、イベントの具体的な内容や開催時期について話し合いを行いました。

小山田でできることは何だろう？「コンテンツ案の意見出し」

まずは、「小山田だったらこんなことができるんじゃない！？」という発想で意見出しを行いました。小山田城址といった歴史的資源を活用した、小山田の歴史×里山トレッキングや、小山田エリアをサイクリングする人に向けたコース案内&マナー啓発イベントなど、様々なジャンルのアイデアが浮かびました。

参加メンバーの「小山田を盛り上げたい！」という熱い思いがあふれた時間となりました。



みんなで磨き上げる！「各コンテンツ案の議論」

次に、出されたアイデアについて「小山田のならではの魅力を伝えるためには？」「現時点の実行体制でできる範囲は？」といった視点で議論を交わしました。

小山田の魅力については、里山が身近にあることやオンロードとオフロードのどちらでもサイクリングできる環境があることなどの意見が挙げられました。

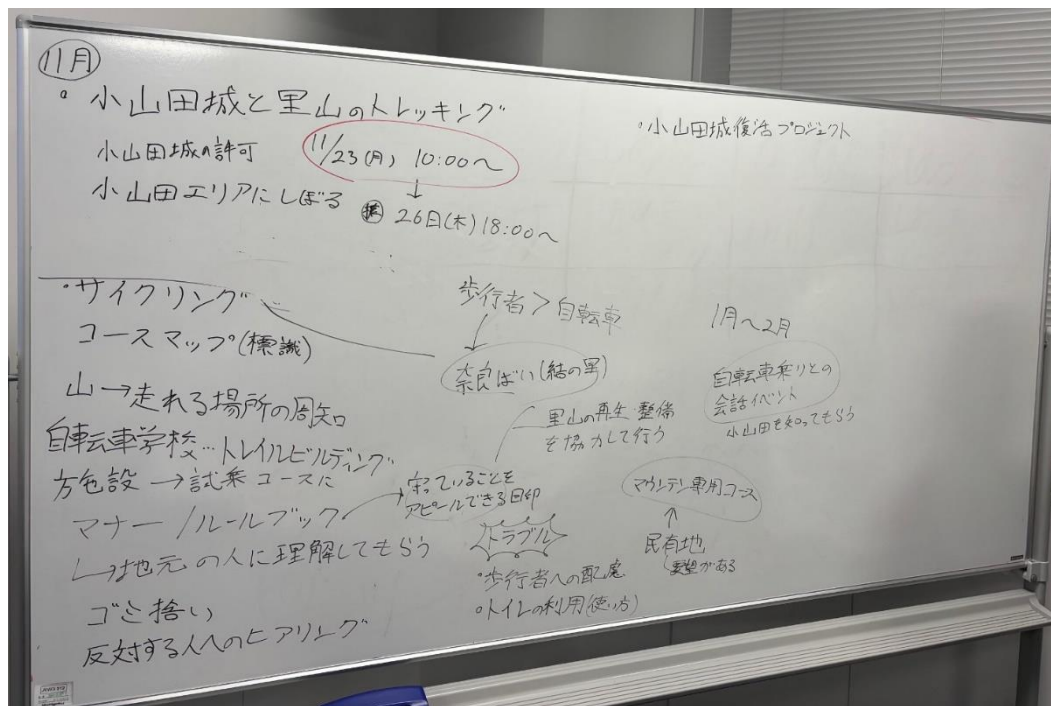
実現に向けた現状の課題や考慮事項についても整理しつつ、より良い形にするためのブラッシュアップを行い、会議室は活気と期待感に包まれました。

ついに決まり！「メインコンテンツの決定（おまけも？）」

そして、厳正な検討の結果、今回実施するメインコンテンツが決定しました！

議論の中で特に多くの意見が出た「サイクリング・自転車」を軸に構成することが決まりました。

また、小山田の歴史について詳しい方が参加メンバーにいるという縁もあり、参加メンバーを中心とした小規模なプレイイベントとして「小山田の歴史×里山トレッキング」を実施することとなりました！



メインコンテンツについては1月～2月の開催、プレイイベントについては11月の開催を目標に今後の準備を進めてまいります。

小山田エリアの拠点施設整備に向け、実証実験イベントがより良いものとなるように引き続きメンバー一同活動していきます。

どうぞ楽しみにお待ちください！

興味がある方はお気軽にご連絡ください！

連絡先（メール）：mcity8450@city.machida.tokyo.jp